

スマートエネルギー都市の実現に向けて
～低炭素・快適性・防災力を同時に実現する未来都市を目指して～

□実施日 平成 25 年 6 月 6 日(木)、20 日(木)、27 日(木) 全3日間

□受講者数 定員 50 名、受講申込者 69 名 受講決定者 69 名
(会場の収容可能人数以内であったため、希望者全員を受講決定)

□実施内容

【第1日目(6月6日 木曜日 午後)】講義 (出席者数 63名)
(東京都庁第二本庁舎 207・208 会議室)

○挨拶等

- ・事務局(研究所)から受講上の注意、資料確認、全体スケジュール等
- ・環境局環境政策課(企画調整係)より開講挨拶及び本講座の目的等について

○講義

各講師より、レジュメに沿っての説明及び受講者との質疑応答が行われた。

「スマートコミュニティの実現に向けて」

☆「スマートエネルギー・スマートグリッドとは

～スマートエネルギービジネスの可能性」

(講師) 東京工業大学特命教授・東京都市大学教授 柏木 孝夫 氏

(講義内容概略)

- ・再生可能エネルギー、未利用エネルギーなどの新エネルギーの進展
- ・都市エネルギー全体最適化とスマートエネルギー
- ・スマートエネルギーの今後



☆「東京都におけるスマートエネルギー都市推進事業について」
(講師) 東京都環境局 都市エネルギー部分散型エネルギー推進課 上原 麻衣子
(講義内容概略)

- 東京都の環境・エネルギー施策
- 東京都省エネ・エネルギーマネジメント推進方針
- 東京都のスマートエネルギー推進事業



☆「欧州を中心とした再生可能エネルギーの最新事情について」
(講師) 東京都環境局 都市エネルギー部電力改革推進課 小林 省二
(講義内容概略)

- 欧州環境先進国における目標設定
- 電力改革と再エネ電力
- ドイツの買い取り制度



○事務局（研究所）からの事務連絡後、終了。解散

【第2日目（6月20日木曜日午後）】講義（出席者数 44名）
（東京都庁第二本庁舎 207・208 会議室）

○挨拶等

- ・事務局（研究所）から受講上の注意、資料確認、スケジュール等

○講義

各講師より、レジュメに沿っての説明及び受講者との質疑応答が行われた。

「動き出すスマートコミュニティプロジェクト」

☆「スマートコミュニティ実現に向けたホームソリューションへの取組」

（講師）株式会社東芝 スマートコミュニティ事業統括部 主幹 山岸 祐之氏
（講義内容概略）

- ・東芝が進めるスマートコミュニティとは
- ・横浜市におけるスマートコミュニティ実験

☆「電気自動車が開く明日の社会」

（講師）日産自動車株式会社 生涯部 担当部長 永澤 実氏

（講義内容概略）

- ・日産における環境への取り組み
- ・電気自動車とは、販売状況と充電インフラの整備に向けた取り組み
- ・スマートシティにおける電気自動車の役割



☆「大丸有地区におけるスマートシティに向けた取組」

（講師）三菱地所株式会社 都市計画事業室 副室長 村上 孝憲氏
三菱地所株式会社 都市計画事業室 主事 奥山 博之氏

（講義内容概略）

- ・大丸有地区とは
- ・エコッツエリアにおける取組
- ・環境性と防災性を両立した街づくりについて



○事務局（研究所）からの事務連絡後、終了。解散

【第3日目（6月27日 木曜日午後）】 事例視察 （出席者数 42人）

○挨拶等

- ・事務局（研究所）から受講上の注意、資料確認、スケジュール等

○事例視察

大丸有地区内、新丸ビル（エコッツエリア）、丸の内オアゾ（丸の内1丁目地区地域冷暖房プラント）視察

- ・参加者は新丸ビル1階に集合し、10階にある「エコッツェリア」で説明を受ける。
- ・丸の内オアゾ内（地下）にある丸の内熱供給株式会社のプラントを見学する。





○事務局から終了の挨拶、アンケート記入改修、解散